

令和 2 年（2020 年）4 月 14 日

保護者の皆様へ

八王子市子ども家庭部保育幼稚園課

登園自粛のお願い

日頃より、本市の保育行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染者数は増加を続け、令和 2 年（2020 年）4 月 13 日時点で東京都内では累計 2,158 人、八王子市内では 20 人の感染が確認され、このまま感染者が増え続けると、医療現場が機能不全に陥ることも懸念されるなど、予断を許さない状況となっています。

八王子市では、国の緊急事態宣言を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内の保育所等を利用されている保護者に対し、自宅で保育が可能な場合は登園の自粛を要請しているところです。

各保育所等においては、毎日の検温、施設や玩具の消毒、定期的な換気、うがい・手洗いの励行、マスクの着用など、できる限りの感染防止対策に取り組んでいますが、保育所という施設の特性上、どうしても 3 密（密閉・密集・密接）を避けることが困難な状況にあります。現場の第一線で働く保育士たちは、保育所内で誰かが感染したら、大切な家族や園児たちに感染を広げてしまうのではないかという不安を抱えながらも、社会生活を支えるとともに子どもたちの生命を預かっている重大な役割を担っているという責任のもと、子どもや保護者の前では笑顔を絶やさぬよう、日々懸命に保育を行っています。

そのため、これまでと同じ意識で子どもを保育所等に登園させることは、子どもの感染リスクを高め、さらには保育所等において感染者の集団である「クラスター」を発生させるリスクを高めることにもつながります。新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束のために、今が重要な時期であることを認識し、一人ひとりが感染予防を意識した行動をとることが求められています。また、東京都から、都民に対して徹底した外出自粛と、事業者に対して施設の使用停止等を要請する緊急事態措置が出されているほか、政府からも、緊急事態宣言が出ている 7 都府県のすべての企業に対し、出勤者を最低 7 割減らすよう要請が出されています。保護者の皆様におかれましては、このような状況であることを是非ご理解いただき、他人事ではなく、自分や家族が感染者となるかもしれないという強い危機感をもっていただくとともに、かけがえのない子どもの生命を守るため、可能な限り登園を自粛していただきますよう、改めてお願いいたします。